



組織現況 2008年9月30日現在

組合員数 25,996 人  
出資金総額 76,184 万円  
一人当たりの出資額 29,306 円



# とやま医療生協 虹のまち

2008年 11月号 No.307

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8  
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031  
ホームページアドレス  
http://www.toyama-hcoop.com/  
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com  
毎月1回発行  
定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)  
発行 富山医療生活協同組合



▲総温泉の前で

「街中に風呂屋がなくなり、風呂に入れない」こんな高齢者の声があちこちで聞かれるようになったのは七年前でした。

## 和合支部

し、運転手はボランティアで募ることにしました。

## 役立つことがあれば

世話役は、地域の運営委員を中心に六人で三組を作り参加者の集約、風呂屋さんでの血圧測定などをおこないます。送迎車の運転ボランティアは五人、チーフ役のHさんは、「数年前、癌を患い回復しました。皆のおかげで生きています。役立つことがあればと引き受け

が医療生協の入浴班へ行き先は、布目にある「遊楽湯」(第一火曜日)と総温泉(第三火曜日)と浴希望者を募り、入浴前に血圧測定をし、送迎用を医療生協の車の利用を組織部に相談



## インフルエンザ予防接種、お早めに

医療生協があつてよかった。をかたちにしよう！これが今年のスローガンです。理事会では、秋の虹の出会い月間(生協強化月間)での増資運動の目標を、年間目標の八千万円達成とし、増資推進チームをつくり特別増資運動を展開しています。

## 増資年間目標の達成にご協力ください

Tel 435-0115

## おもしろかったあー そば打ち体験



▲そば打ち体験教室の様子

「もつと腰に力をいれて」「水が蒸発しないうちに早くこねる」「太さがそろっていなくともそのうちにうまくなるよ」と指導を受けながら一生懸命に「そばをこねる」



▲富山診療所周辺の訪問行動

この呼びかけに添えてくださる方も増え、十月単月で二千二百万円が寄せられ今年度の到達は五千四百万円になりました。自公政権による社会保障費削減制作のもとで、全国の医療機関が未曾有の困難に直面し、県内ですべての公的医療機関が赤字となつていきます。

名が参加しました。長い間JR富山駅前で「つるや」を営業されていた店主山崎信雄さんの指導を受けました。支部では年二回「ガッツン教室」と称して、色々な行事を行なってきました。今回は「三〇〇万人対話大運動」をどのように取り組むのかと運営委員会で議論し、前記の教室を計画しました。九月二十七日、二十八日に奥田地域三十七戸訪問し対話と宣伝を行い二名の仲間が増えました。

奥田支部 松井 弘

## 医療崩壊はこうすれば防げる

～医療現場の過重労働解消への処方せん～

講師 本田 宏氏  
日時 12月14日(日) 1時30分～4時  
会場 富山国際会議場 3階メインホール

## 内視鏡

アメリカを起点とする「金融恐慌」が日本へも押し寄せ、円高・ドル安の上、株の価格が大暴落している▼個人的には「かぶ」とは秋の味覚で、煮たり漬物にしたりしか縁が無い。その上、サブプライムローンだ、デリバティブ商品だ、と横文字を並べられ閉口する▼破たんしたアメリカの金融機関リーマン・ブラザーズで、CEOと呼ばれる最高経営責任者(トップ)の年収が七十二億円もあることを新聞で知り、どんな額か想像もつかないがびっくりした▼さすがのアメリカでも批判が集まり、議会で公聴会が開かれ、リーマン社のCEOが五時間にもわたって問い詰められたようだ。しかし、会社の倒産に全く責任を感じていない態度だったと報道されている。果たして日本の国会はこのような追及が出来るのか▼アメリカでも貧困家庭が増え、それを餌に高利の住宅ローンを貸し付けて儲けてきたのがリーマン社のような金融機関ではなかったのか。その正体を見極めることが求められている。(S)

# 秋だ祭りだ大にぎわい!!



▲健康チェックは大人気!長蛇の列ができました

十月二十六日(日)秋風が強くなるなか、午前は「富山協立病院まつり」、午後からは「水橋健康まつり」が開催されました。組合員と職員が協力して行った両まつりは、たくさんの方の笑顔があふれていました。

にぎやかに

## 富山協立病院まつり

メイン会場では与島院長の開会のあいさつの後、百谷医師と斉藤医師による「役に立つ、楽しい、健康の話」がありました。

百谷医師は「禁煙すれば長生きできる?」をテーマにお話。会場は男性の方々も多く、タバコの害の説明に時より、苦笑いしながら真剣に聞いておられました。斉藤医師は「高齢者の心の健康」について話され、高齢社会が進むなか質の良い長生きをするために体の健康だけでなく、心の健康が必要だと話され、みなさん聞き入っておられました。最後の「みんなで合唱」では吉田幸三さんのアコーディオン演奏に乗せて会議室全体が熱い熱気につつまれ、大いに盛り上がりました。



▲民謡グループ「シバッチーズ」

楽しい一時

## 水橋健康まつり

「第十八回水橋健康まつり」が水橋ふるさと会館にて、くもり空と強風というあいにくの天候の中、約三百六十名の方が参加されました。

売、作品展示は今年も力作がならびました。「第3回病院まつり」は六百人をこえる参加があり、大盛況のうちに幕を閉じました。富山協立病院 事務次長 足立千恵子



▲模擬店は大好評

「シバッチーズ」による演奏で、民謡大賞に輝いた「越中おわら節」をはじめ、たくさんの方の民謡を披露していただきました。迫力のある三味線の音色に圧倒され、また風情のある演奏に聴き惚れておられました。

## タバコを吸っているあなた! 要注意です!



富山協立病院 内科医師 百谷 泉

これから冬に向かうと、咳と痰がよく出るようになります。しかし、冬だけでなく、一年中咳と痰が出ている人は要注意です。これに息切れが加わると、COPD(慢性閉塞性肺疾患)の可能性が高くなります。

厚生労働省の統計によると、二〇〇五年には一万四千人余りがCOPDにより死亡し、死亡原因の十位、男性に限ると七位を占めています。今後十年間でさらに二十%程度増えることが予想されています。怖いですね! この病気は、肺胞

「慢性気管支炎」と呼んでいた疾患をまとめて慢性閉塞性肺疾患と表すことになったのです。この病気は、咳、痰、息切れが主な症状で、肺に吸い込んだ空気がはき出しづらくなる気流制限が起きてきます。

(肺の末梢で酸素と炭酸ガスを交換する)が破壊されて肺の弾力性が低下し、気管支の粘液腺が肥大するため、空気がはき出しづらくなって、呼吸困難が出てくるのです。原因は、ほとんどが喫煙によるものです。タバコを吸っている貴



「慢性気管支炎」と呼んでいた疾患をまとめて慢性閉塞性肺疾患と表すことになったのです。この病気は、咳、痰、息切れが主な症状で、肺に吸い込んだ空気がはき出しづらくなる気流制限が起きてきます。

呼吸音が弱くなっていることを確認し、胸部レントゲン写真と肺機能検査で診断します。血中の酸素濃度が低下してくる病気なので、進行すると在宅酸素療法と合わせて二十四時間酸素吸入が必要になってくる場合があります。COPDは不可逆的

れ「もつと詳しく調べてほしい」と健診予約をされた方もおられました。病院探検のスタンプラリー制覇者は昨年の倍以上の百名をこえました。模擬店は全て完了。

第一部の熊谷信子さんらによる音楽療法を交えた講演では、会場全体で大合唱。なつかしい歌に涙ぐんでおられる方もいらっしゃいました。第二部は民謡グループ「シバッチーズ」の介護福祉士 平野真理子

方! 貴方はすでにCOPDになつていないか、またはその予備軍の可能性があります。早く禁煙しないと、後で後悔しますよ。COPDは、喫煙している人やすべての人が息切れを訴えて来院すると、医師の診察で呼吸音が弱くなっていることを確認し、胸部レントゲン写真と肺機能検査で診断します。

「シバッチーズ」による演奏で、民謡大賞に輝いた「越中おわら節」をはじめ、たくさんの方の民謡を披露していただきました。迫力のある三味線の音色に圧倒され、また風情のある演奏に聴き惚れておられました。

な気道の破壊が起きているため、治ることはありません。つまり不治の病なのです。薬はそれなりにありますが、禁煙により進行を遅らせることが最も大切です。腹式呼吸など効率の良い呼吸法と、たまたった痰をはきだし呼吸筋を強化する呼吸リハビリテーションも有効なことがあります。

「シバッチーズ」による演奏で、民謡大賞に輝いた「越中おわら節」をはじめ、たくさんの方の民謡を披露していただきました。迫力のある三味線の音色に圧倒され、また風情のある演奏に聴き惚れておられました。

## 1年度特定健診・がん検診はお済みですか?

四月からの健診制度の変更により、健診受診が大きく減っています。富山市国保の健診受診数でも対象者の約十一%という低さです。また、がん検診や特定健診、生活機能評価の受診券が別々に発行されたため、健診受診時に受診券を忘れてきたり、なくされた方もおられます。健保組合などの扶養家族の方は特定健診の受診券を請求しないと発行されないケースもあります。そこで、皆様に向けていたごとうと病院・診療所職員による「健

**日曜がん検診を受けましょう**  
**子宮がん・乳がん・大腸がん**  
**12月7日(日)**  
 今年「休日」の婦人科検診はこれがラストチャンスです!  
**必ず予約が必要です**  
 場所: 富山協立病院  
 受付時間: 午前8:30~10:30  
 内容: 子宮がん(頸部)……定員50名  
 乳がん……定員30名  
 大腸がん(二日法) \*随時受け付けています。  
 富山市健康診査の対象者は、今年度中に偶数年齢になる方です。送られてきた受診券に費用が載っています。(受診券がない場合は富山市保健所健康課にお問い合わせ下さい。)  
 なお、対象者でない方は組合員検診として受診できます。  
**子宮がん(頸部)…3,600円 乳がん…2,000円**  
**大腸がん…1,300円**  
 お問い合わせ・予約は  
 富山協立病院 健康支援センター TEL076-444-5684まで

# いつでも安心 地域のかかりつけ富山協立病院

## 生涯にわたり家族ぐるみで受診できる病院です

**夜間診療は、お仕事帰りも安心です。  
火曜、水曜、金曜日は、午後7時まで受付ています。**

富山協立病院での夜間診療では、一般内科の他に、糖尿病や高血圧、メタボリックシンドロームなどの内科専門外来や、整形外科・皮膚科も行ってきます。また、検査や療養指導が出来るよう医療専門職を配置し、皆様の診療をサポートしています。



### 夜間診療の特徴はかかりやすさと専門性・充実した検査機能（一部を紹介します）

 <b>一般内科・メタボリック外来</b> 古野 利夫医師	<p>火曜日に、メタボを代表として、高血圧、脂質代謝異常等の生活習慣病や消化器疾患も診療しています。私自身も加齢とともにメタボ予備軍となっていました。毎日のラジオ体操と運動でかなり改善しました。気になる方はお気軽にご相談下さい。</p>
 <b>糖尿病外来</b> 松井 法生医師	<p>40歳以上の3人に1人が糖尿病かその予備軍と言われています。進行すると、失明・透析・下肢切断・心臓病・脳卒中などを引き起こしますが、きちんと治療すれば、健康で豊かな人生を全うできます。火曜・金曜日の診療時には、糖尿病療養指導士による療養相談も実施しています。</p>
 <b>整形外科外来</b> 石井 佐宏医師	<p>火曜日の午後5時から7時まで設けています。昨年よりも1時間受付を延長しましたので、午前に来院できない方々も少しは受診しやすくなったと思います。限られた貴重な出会いを大切にいたしましょう。</p>

検査科	<p>糖尿病・高血圧症・消化器疾患など慢性疾患を持ちながら働いていらっしゃる方は、定期的な検査は欠かせません。以下の検査は、夜間診療時間でも実施しています。（一部は予約が必要です）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*腹部エコー：肝臓や胆嚢・膵臓・腎臓などの様子や癌の有無を調べます</li> <li>*頸動脈エコー：動脈硬化の状態をみます</li> <li>*眼底検査：動脈硬化や糖尿病性網膜症を調べます</li> </ul> <p>★その他：心電図・肺機能検査・尿検査・血液検査など実施しています</p>
放射線科	<p>夜間診療の時間帯は、比較的待ち時間も少なく、受診しやすいと思います。また、メタボリック外来ではCT検査による内臓脂肪測定も行っております。気になる方は、是非、CT検査を受けてください。</p>

### 24時間体制と的確な診断・医療連携で いざというときも安心

通常の診療時以外でも、急病に対応する医師が院内で待機しており、24時間体制で診療を行っています。また、当院以外での治療が必要な場合は、連携病院へ紹介していますので、先ずはご相談下さい。



### 在宅での療養も支援 医療・介護・福祉のネットワーク

訪問診療（往診）や訪問看護・訪問リハビリは、患者様の在宅療養をしっかりと支え、富山協立病院が開院当初から行っている特徴の一つです。足腰の不自由さや麻痺・寝たきり状態のために通院が困難な方をはじめ、胃ろう（栄養摂取のために人工的に作られたお腹の口・管）や気管カニューレ（管）の交換、床ずれなどへの処置が必要な方へもお勧めしています。また、グループホームなど施設入所待ちの方や、最期まで自宅で療養を望まれる方もお受けしています。定期的な往診（通常2週間に1回）以外に、突然具合が悪くなった場合でも、臨時の往診も行っています。

また、富山医療生協の医療・介護・福祉のネットワークで、ヘルパー派遣やディサービス・ショートステイなどの介護サービスと連携しており、いつでも安心して療養できます。

詳しくは、主治医又は協立病院地域連携室までお気軽にご相談下さい。

### 富山協立病院は「かかりつけ病院」を実感!!

富山市高屋敷 Y・Oさん

9月5日の午後、乗車中に突然異様な腹痛に襲われ、脂汗と嘔吐。近くのコンビニに駐車をお願いし、救急車で富山協立病院へ。T医師らがニコッと「こんにちは」と迎えてくれて、一瞬激痛が緩和された。

1医師も加わり診察・検査が丁寧に行われたが原因不明のため、1医師がCT画像等を携行して連携病院の県立中央病院救急救命センターへ転送となった。中央病院でも協立病院と同じ問診・診察が何人も医師から長時間くりかえされるが原因は不明のまま。協立病院で撮影したCT画像の解析によって夜の10時頃やっと病名が判明。絶対安静・絶飲食を指示されて集中治療室へ。翌日、二人部屋の一般病棟になった。

中央病院など連携病院を持ち、急病の時でも安心してかかれる医療生協の病院を体験、富山協立病院は「かかりつけ病院」を実感しました。

### 命を救ってもらいました

富山市諏訪川原 S・Oさん

7月6日(日)の朝4時頃、胃と背中が痛みだし我慢できず、9時に休日救急センターへ。以前に胃潰瘍の治療をしていたことを先生に告げると、診察のうえ薬を2日分出してくれました。薬を飲んで一向に痛みは治まらず、協立病院へ電話をし、診察できることを確認して車で病院に。痛みの状況を告げると、先生は「心臓かもしれない」と心電図の機械で診察、すぐ救急車の手配をして済生会富山病院へ搬送。「心筋梗塞」であり一刻を争うということですぐ処置（カテーテル）してくれました。

約1ヶ月の入院の末、現在は薬と食事療法で治療しています。協立病院の判断で命を救ってもらいました。心から感謝しています。

# 富山協立病院の診療体制表

電話076-433-1077  
〒931-8501 富山市豊田町1-1-8

## 午前 午前8時45分～12時

	月	火	水	木	金	土
内科 1	山本美和 ～11:00	山本美和	田村有希	寺島嘉宏 9:00～	山本美和	内科一般
内科 2	斉藤隆義 9:30～	岩城光造	斉藤隆義	斉藤隆義 9:30～	斉藤隆義 9:30～	
内科 3	松井法生 ～10:00	松井法生	松井法生	松井法生 ～10:00 古野利夫 10:30～	松井法生	
内科 4	百谷 泉	古野利夫	百谷 泉	百谷 泉	山崎勝也 (9:00～)	
内科 5	与島明美	与島明美	与島明美	与島明美	与島明美	与島明美
整形外科	中村千恵子 9:30～	石井佐宏 8:45～	石井佐宏 8:45～	市村和徳 9:00～		石井佐宏 (月2回)
消化器 ・肛門 9:00～						火爪健一 斉藤典才 (各月1回)
皮膚科 9:00～	上田智恵子		渡辺宏数		山腰高子	
泌尿器科 9:00～	森井章裕		渡部明彦			大学医師
耳鼻咽喉科 9:00～		浅井正嗣 ～11:30				
栄養指導	10:00～	10:00～	9:00～	10:00～	10:00～	

## 午後 午後2時～午後4時30分

	月	火	水	木	金	土
内科 2:00～4:30	山本美和	休診	山本美和	岩城光造	古野利夫	休診
内科 2:00～3:30	斉藤隆義				斉藤隆義	
泌尿器科 2:00～4:00			渡部明彦			
耳鼻咽喉科 2:00～4:30	藤坂実千郎				伏木宏彰	
もの忘れ外来 2:00～4:00			斉藤隆義			
整形外科 2:30～4:30						石井佐宏
栄養指導			2:00～3:00			

## 夜間診 午後4時30分～午後7時

	火	水	金
内科 4:30～7:00	古野利夫 (内科・メタボリック) 4:00～	金崎照雄	山本美和
		与島明美 (高血圧) 4:00～	与島明美 (高血圧) 4:00～
	松井法生 (糖尿病) 4:00～		松井法生 (糖尿病) 4:00～
			金山ひとみ (糖尿病) 4:00～
皮膚科 5:00～7:00		塩岡 誠	
整形外科 5:00～7:00	石井佐宏		
栄養指導	4:30～7:30		4:30～7:30

- \* 医師により診療時間が異なりますので、ご注意ください
- \* 午前の受付開始時間は、8時15分からです
- \* 内科・泌尿器科の診療予約ができます (予約センター 076-433-0489)
- \* 担当医師変更の場合もありますのでご了承ください。
- \* 急患の方は、上記の時間に関らず診察いたします

### お知らせ

11月より午前の内科および整形外科・石井医師外来は8時45分から診療を開始しています。

### 往診・訪問診療

3院所とも毎日 (月～金)、往診・訪問診療を行なっています。お気軽にご相談ください。

### ■内視鏡検査体制

	月	火	水	木	金	土
午前 (上部消化管)	古野利夫	金崎照雄	金崎照雄	田村有希	岩城光造	輪番
午後 (下部消化管)	岩城光造	渡辺博之	岩城光造			

# 水橋診療所の診療体制表

## (午前)

	月	火	水	木	金	土
一般外来 9:00～12:00	寺西高子	斉藤隆義	寺西高子	寺西高子	寺西高子	寺西高子 松井法生 (隔週交替)
整形外科 9:00～12:00					石井佐宏	

## (午後)

	月	火	水	木	金	土
一般外来 4:00～6:00	寺西高子	百谷 泉	寺西高子	寺西高子	寺西高子	
2:30～4:30	石井佐宏 (整形外科)			松井法生 (内科) (第2・第4週 完全予約制)		

\* 各種予防接種・乳児健診受付けています。(要予約)

富山医療生活協同組合 水橋診療所  
〒939-0526 富山市水橋館町59-1 電話076-479-1414

# 富山診療所の診療体制表

## (午前)

	月	火	水	木	金	土
内科 9:00～12:30	田中 裕	百谷 泉	田中 裕	田中 裕	田中 裕	田中 裕 黒田昌弘 (隔週交替)
特別外来 9:30～12:00	石井佐宏 (整形外科)	田中 裕 (胃カメラ)		石井佐宏 (整形外科)		

## (午後)

	月	火	水	木	金	土
内科 4:00～6:00	田中 裕	田中 裕	往診	百谷 泉	田中 裕	休診

\* 各種予防接種受付けています。(要予約)

富山医療生活協同組合 富山診療所  
〒930-0066 富山市千石町2-2-6 電話076-420-0367

今年で  
十周年！  
ウォークイベント元気に開催  
3会場で176名

WHOに協賛した「世界と歩こう健康ウォーク」は十年目を迎え、今年も九月二十八日(日)に北・東ブロック、十月一日(水)に南ブロックで行われました。

**北ブロック**  
豊田北・豊田南  
奥田・広田・大広田  
萩浦・岩瀬・和合  
針原新庄



▲岩瀬浜をバックにて集合写真(北ブロック)

北ブロックのウォークイベントは岩瀬の「古志の松籟荘」に集合。早朝の風は肌寒くも爽快です。六時三十分、ラジオ体操に合わせウォーミングアップ。海岸に沿った道を水橋方面へ二キロ。往復四キロ約一時間のコースでした。富岩運河を一周した昨年と比べるに参加者がやや少なかったのが残念でした。約三十名の参加者は潮風を浴びてマイペースで歩き続けました。僕はピリでしたが、それ

でも汗が顔に浮かぶほどです。これで散会という段になって、青山部長が声高らかに「小林さんが明日から禁煙します。」と言いました。これには本人もビックリ。という訳で、これを契機にして僕の禁煙宣言にもなった次第です。禁煙は現在も継続しています。

**東ブロック**  
水橋・水橋西部  
三条・やくし  
上市・清川

当日は高曇りの絶好のウォーキング日和。東ブロックの各支部から六十八名が参加しました。東福寺野公園に到着後、広場で百谷医師の指導のストレッチで体をほぐし、護摩堂組と園内組に分かれて出発。私は護摩堂の方へ歩きましたが、先頭の方の「ビューポイントでくす」という声で、遠くの富山市や麗



▲みなさん真剣そのもの…(東ブロック)



▲東福寺野公園ウォーキング(東ブロック)

公園に戻るとすぐにバーベキュー。用意されていた肉や野菜の他に各支部好きな材料を持参で、焼いては食べるので大満足▽報告会です。

水橋西部支部 梶野文子  
中央東・中央西  
西部・南部・山室  
富南・婦中・呉羽

南ブロックは、西部支部が幹事となり、古洞の森に各支部から七十九名集まり、中には六人組でウォーキング歴十五年という方たちもおられました。ラジオ体操、ストレッチで体をほぐしてから、上り下りの激しい健脚コースと軽めの天文台コースに分かれて歩きました。お昼はバーベキューで、じゅうじゅうと焼いた肉や野菜、自慢の漬け物やビール・缶チ

はハブニングもあつて大笑いの内に終了となりました。その後、自由参加のパークゴルフで楽しむ人もありと充実した東ブロック歩こう会となりました。



▲古洞の森バーベキュー場で乾杯！(南ブロック)

虹の出会い月間

「3万人対話大運動」が始まって、対話はもう千件を越えました。あちらこちらで、いろんな経験が生まれています。三条支部では十月十九日、四名が参加して、九月の「せいの行動」で訪問して「考えておきます」と言って下さったお宅を中心に訪問。もうすでに加入申込書に記入して「あれ、いつこられるかと思っ待ってたが」とうれい言葉をいただいた家もありました。

この日の対話数は、十二件。加入二件。運営委員の野上けい子さんは「自分の健康のため、将来のために医療生協に入っておいたほうが良いよ」、「健診は大事だよ」と自分の経験をおりませて、自分の言葉でしっかり伝えていました。一緒に訪れた職員も「組合員さんの力はすごいなあ」と感心しきりでした。支部では少しづつ対話を広げようとながらばつていきます。

08年度 第四回理事会報告

九月二十六日(金)、定数三十名中二十名の出席で、第四回理事会を開催しました。

【主な内容】

①「虹の出会い月間」を発展させたものとして、富山医療生協「三万人の対話運動」(九・三月)に取り組みます。事業と運動の両面で情勢の困難を切り開くもので

②月間中に増資年間目標(八千万円)を達成するために「特別増資運動」に取り組みます。

④「よくする会」役員改選にあたり、医療生協から副会長と事務局員の推薦を確認しました。

地域フラッシュ



▲10月9日 広田支部 コスモス班 10名参加  
「足指力測定と昼食交流会」



▲10月7日 やくし支部 24名参加「認知症サポート会」養成講座



▲10月16日 井波・健康サロン班 7名参加「県政研究会」



▲10月11日 豊田南支部 22名参加「パークゴルフ大会」岩瀬パークゴルフ場



▲10月18日 月岡2丁目町内会 20名参加「ガンについてと認知症サボーター養成講座」



▲10月18日 和合支部 34名参加「パークゴルフ大会」馬場公園

